

平成 28 年 4 月 15 日
九州地方整備局
11時00分現在

管内所管施設の点検状況。防災ヘリコプターによる調査は実施中。

～熊本地方の地震に関する九州地方整備局の取り組み（第8報）～

1. 概要

- 平成28年4月14日21時26分ごろ熊本県熊本地方で地震（最大震度7）が発生したため、九州地方整備局災害対策本部は非常体制を発令しました。
- 最大震度7を観測した熊本県益城町ましきまちの災害情報等の収集、災害応急対策の支援等を行うため、熊本県庁2名、熊本市役所2名、益城町4名、グランメッセ対策本部3名、御船町1名、嘉島町1名、西原村2名、大分県庁2名のリエゾンを派遣し、活動中。
- 九州地方整備局所管施設の点検を実施中。官庁施設3施設（熊本地方合同庁舎、三角港湾合同庁舎、熊本地方検察庁）で被害を確認。
- 4月15日6時05分より防災ヘリコプター（はるかぜ号）による上空からの調査を開始し、一次調査終了。
- 4月15日8時41分より防災ヘリコプター（愛らんど号）による上空からの調査を開始し、一次調査終了。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、非常体制 を発令

○本部体制履歴

- ・ 4/14 21:26 非常体制（地震震度7） 発令

3. リエゾン派遣

| 派遣先 | 派遣中人数 | 派遣開始日時 | 備考 |
|------------|-------|-----------------|----|
| 熊本県庁 | 2人 | 4/14 22:36 活動開始 | |
| 熊本市役所 | 2人 | 4/14 22:50 活動開始 | |
| 益城町役場 | 4人 | 4/14 23:40 活動開始 | |
| グランメッセ対策本部 | 3人 | 4/15 00:00 活動開始 | |
| 御船町役場 | 1人 | 4/14 23:02 活動開始 | |
| 嘉島町役場 | 1人 | 4/14 23:01 活動開始 | |
| 西原村役場 | 2人 | 4/15 01:40 活動開始 | |
| 大分県庁 | 2人 | 4/15 00:55 活動開始 | |
| | | | |
| 合計 | 17人 | | |

4. TEC-FORCE

| 派遣先 | 総数 | 到着済 | 未到着 |
|------------|-----|-----|-----|
| グランメッセ対策本部 | 20人 | 20人 | 0人 |
| 熊本県庁 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 熊本市役所 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 益城町役場 | 4人 | 4人 | 0人 |
| 御船町役場 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 嘉島町役場 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 西原村役場 | 6人 | 6人 | 0人 |
| 大分県庁 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | | | |
| 合計 | 30人 | 30人 | 0人 |

・他地整応援

四国地整 6名 中国地整 8名 近畿地整 7名

5. 所管施設の状況

1) 国管理道路

国道3号、国道57号、国道208号、南九州西回り自動車道、九州横断自動車道延岡線において余震により再点検中（現時点で被害報告なし）
国道57号熊本市田迎町13k200で空洞調査のための試掘開始

2) 国管理河川

白川：二次点検中（堤防損傷等 12箇所）
緑川：二次点検中（堤防損傷 緑川11箇所、加勢川2箇所、御船川8箇所）
※加勢川の堤防損傷箇所の復旧に向け専門家による調査を実施
菊池川：二次点検完了（現時点で被害報告なし）
球磨川：二次点検中（現時点で被害報告なし）

3) 国管理ダム

緑川ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし） 二次点検実施中
竜門ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし） 二次点検実施中
下笠ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし） 二次点検実施中
鶴田ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし） 二次点検実施中
松原ダム：点検完了（現時点で被害報告なし）
大山ダム：一次点検完了（現時点で被害報告なし） 二次点検実施中

4) 港湾

【熊本港 夢咲島地区】

- ・ふ頭への渡橋
ジョイント部の微少な段差が発生し、徐行運転により通行再開。
- ・コンテナターミナル(-7.5m)
荷役機械の不具合を確認。
その他の施設は現時点で異常確認出来ず。

【八代港 外港地区】

- ・陸上の施設点検を完了し、異常確認できず。

【三角港】

目視で確認した限りでは岸壁等には異常確認出来ず。
(港湾管理者からの情報)

5) 空港

【福岡空港】

異常なし。

【熊本空港】

場周道路からの点検を行った結果、異常は確認出来ず。

6) 官庁施設

4施設において被害を確認

熊本地方合同庁舎、三角港湾合同庁舎、熊本地方検察庁、熊本運輸支局

6. 国管理道路の情報

【通行止め区間】

○熊本県

- ・南九州西回り自動車道（日奈久IC～津奈木IC） L=24.5km [熊本河川国道]

ただし、緊急車両について、益城熊本空港IC～松橋IC間^{※1}（約19km）以外で通行可能。

※1 路面亀裂や橋梁ジョイント段差のため緊急車両も通行不可。

7. 災害対策用機械

○照明車

- ・ 4 / 14 18台 益城町からの要請により益城町役場で1台待機中
残り17台はグランメッセ対策本部で待機中

○衛星通信車

- ・ 4 / 14 3台 益城町役場、グランメッセ対策本部に出動準備中

○Ku-SAT

- ・ 4 / 14 4台 グランメッセ対策本部に出動準備中

○待機支援車

- ・ 4 / 14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

○情報収集車

- ・ 4 / 14 1台 グランメッセ対策本部で活動中

○対策本部車

- ・ 4 / 14 1台 グランメッセ対策本部で活動中

○公共BB（新可搬型移動無線装置）

- ・ 4 / 14 2台 グランメッセ対策本部に出動準備中

8. 防災ヘリコプターによる調査

【 はるかぜ号：九州地方整備局 】

4 / 15 6 : 05 福岡空港離陸

4 / 15 8 : 10 熊本地方上空での一次調査完了

【 愛らんど号：四国地方整備局 】

4 / 15 8 : 41 福岡空港発

熊本地方上空で調査中

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 企画部 企画課長 大場 慎治

電話：092-414-7301(本部直通) FAX：092-481-9210(本部直通)

【参 考】

リエゾン（災害対策現地情報連絡員）とは

フランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行うようにするもの。

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）とは

■目 的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧